

川崎市中央卸売市場北部市場

令和2年(2020年)1月 水産物部 主要品目の市況

種類	品目	市況の概要	数量(トン)	平均単価(円)	数量の前年同月比(%)	平均単価の前年同月比(%)
生鮮	本まぐろ	メキシコ産養殖を主体に天然物も入荷しましたが、前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価はやや上がりました。	10	2,950	87	105
	めばちまぐろ	大型、小型とも入荷しましたが、前年と比べ、取扱数量はやや減少、平均単価はやや上がりました。	2	2,212	97	110
	はまち	鹿児島産(5kg前後)が主体でしたが、前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価は前年並みでした。	31	1,010	80	99
	あじ	長崎県中心の入荷でしたが、前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価はやや上がりました。	34	655	85	108
	いか	青森県釣物、富山県定置物が安定して入荷しました。取扱数量は前年並み、平均単価は前年と比べやや上がりました。	39	865	100	104
	さば	三陸、房州中心の入荷でしたが、出荷サイズが少なく、前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はかなり上がりました。	32	562	56	148
冷凍	めばちまぐろ	前年と比べ、取扱数量はやや減少、平均単価もやや下がりました。	36	1,297	90	95
	いか	八戸産が主体となりましたが、前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価もかなり上がりました。。	9	1,297	57	135
	さば	前年と比べ、取扱数量は大幅に増加、平均単価はやや下がりました。	13	573	198	93
加工	さけます	加工全般に冬向け商材の動きが鈍く、さけますも前年と比べ、取扱数量は大幅に減少、平均単価も下がりました。	21	916	38	81

[増減基準]

- ①並み、横ばい 前年比 \pm 2%以内
- ②やや増加(減少) 前年比 \pm 3~10%
- ③増加(減少) 前年比 \pm 11~20%
- ④かなり増加(減少) 前年比 \pm 21~50%
- ⑤大幅に増加(減少) 前年比 \pm 51%以上